

いわきの里だより

2022年8月
Vol.38
社会福祉法人
いわきの里 広報誌

地域密着型特別養護老人ホームサンシャインよしま
〒970-1145 福島県いわき市好間町北好間字外川原33-1
TEL:0246-36-6006 FAX:0246-36-6016
ショートステイよしま TEL:0246-36-6201 FAX:0246-36-6202
小規模多機能型つどい TEL:0246-36-6215 FAX:0246-36-6216

地域密着型特別養護老人ホームひなた
〒970-8035 福島県いわき市明治団地12-19
TEL:0246-38-3881 FAX:0246-38-3882

ドクターズボイス ～主治医からのメッセージ～



医師 岩井 淳一

山内クリニックの岩井淳一です。
私は2015年にいわき市に来るまでは石川県の大学病院で救急医として勤務していました。そして今現在は山内クリニックで主に訪問診療を、いわきの里では特別養護老人ホームひなた・サンシャインよしまでの毎週水曜日の回診を担当しています。
救急時代と現在では、患者さんやそのご家族との関係に大きな違いがあることを感じています。救急センターでの仕事では、ほとんどの場合は救急車で運ばれてくる患者さんとは初対面であり、今までの経過や病歴もその時に初めて知ります。ご家族に対しても同じです(できれば救急医とは会いたくないですね)。一方で、訪問診療や特老での場合は、患者さんや利用者さんとそのご家族に対して、その場限りの関係ではなく、自身の病気や老衰の過程や延命治療に対する気持ちを理解し、急変時の対応などを医師だけでなく看護師や介護士の皆で共有することになります。つまり、その患者さんや利用者さんの人生に大きく関わっているように感じます。月1回の診察日を楽しみに待っていてくれたり、診察から帰る時にお礼を言ってもらえることがとても嬉しいと思います。ここ数年のコロナ禍において、患者さんにとってはお互いの顔を見ることがとても大切なことです。治療というのは薬や手術だけではありません。病院から自宅に帰ると、とても元気になる方もいます。ナースコールやモニターの電子音を聞きながら病院の天井を見ているよりも、住み慣れた家で聞き慣れた声が聞こえる環境の方が良いこともあります。施設は我が家とは違うかもしれませんが、利用者さんにとって第2の我が家と感じてもらえるよう、またお互いより良い関係が築けるよう職員一同日々努力していきたいと思っています。

初めての出会いは？

難波さま：20年くらい前かな～。
デイサービスに同じバスで通っていて「(高萩さんが)妹に雰囲気が似ているなあ～」って思ってた。声をかけてみたら、すぐに話に花が咲いたのよ。
高萩さま：そうだったね。私は北海道の出身だから色々お話しさせてもらって、難波さんも含めて4人グループでいつもいたわね。

難波丸子さま



高萩マサエさま

サンシャインよしまで再会 された時は嬉しかったでしょうね。

難波さま：いや～顔を見た瞬間、嬉しくて嬉しくて。
高萩さま：私も嬉しかったよ～。
難波さんは無二の親友だから。

無二の親友

サンシャインよしまに入所されている、と～っても仲良しのご利用者さまにお話を伺いました。

お互いの好きな所は？

高萩さま：人のうわさをしないところ。くよくよしないで明るいところもいいね。
難波さま：とにかく明るい。笑顔がいいよね。
お二人：照れちゃうね笑笑

サンシャインよしまの生活は いかがですか？

高萩さま：環境がいいね。綺麗だし、広いし。友達もできるからいいよ。
難波さま：食事がとっても美味しいの。職員さんも優しいし。もっと色々な方と友達になりたいね。
高萩さま：私は難波さんがいてくれれば幸せだよ。
難波さま：私も高萩さんとずっと一緒にいたいね。長生きしようね。

いわきの里だより

Vol.38(4)



先輩 × 後輩
ショートステイよしまで働く
好間高校合唱部の先輩、後輩の
紺野恵美さん、迎 千聡さんに
お話を伺いました。

後輩 迎 千聡さん

先輩 紺野 恵美さん



※撮影時のみマスクをはずしています。

お互いの第一印象を教えてください

紺野 おとなしい感じですね。
迎 やさしそう。実際、やさしいです。

紺野さんから見て迎さんの仕事ぶりはどうですか？

紺野 ご利用者さまに塗り絵を勧めたり、とにかく気配りが上手だと思います。ご利用者さま一人ひとりに寄り添って積極的に関わっているところが良いと思います。

迎さんから見て紺野さんの凄いところはどこですか？

迎 早番から夜勤まで色々な業務をこなしている所が凄いです。尊敬しています。

お互いにメッセージをどうぞ。

紺野 できることが増えてくると仕事ももっと楽しくなっていくので、一緒に頑張りましょう。
迎 まだまだわからないことが多いですが、頑張ります。これからもよろしくお願いします。

♡インタビュー中でもご利用者さまへの目配り・気配り・心配りを忘れないお二人でした！素晴らしいです♡

祝 春の叙勲

令和4年春の叙勲で、公務や公共的な業務に長年従事し功績のあった方に贈られる「瑞宝双光章」を当施設の業務執行理事 村井 弘が受章しました。おめでとうございます！



業務執行理事
村井 弘

この度はからずも、令和4年春の叙勲「瑞宝双光章」の栄に浴し、身に余る光栄であります。これは決して私一人の力ではなく、多くの皆さんのおかげでの受章と思っております。

38年間の教職員生活では小学校2校、中学校8校、教育行政機関で勤務をしました。どの職場でも同僚・児童生徒・保護者・地域の方々のご支援があったの受章と改めて感謝し、皆様方へ心からお礼を申し上げます。

今後ともこの栄誉に恥じぬよう微力ではございますが、一層精励いたす所存でございますので、何卒変わらぬご厚誼を賜りたく宜しくお願い申し上げます、受章の挨拶とさせていただきます。

瑞宝双光章



ご利用者さまの安心・安全のために

～食中毒防止・感染症予防研修～



一人一人が感染対策に丁寧に取り組めるよう接触感染の知識や食中毒防止対策にもなる基本の手洗いや、実践的な研修を繰り返し行っています。



専用の薬剤を用い、洗い残しが見えるブラックライトに手をかざすと、細かいシワや爪の根元部分が光り、気をつけるポイントを意識する研修になりました。

～火災を想定した避難訓練、一次救命処置訓練～



限られた人員や時間の中で、初期消火、消防機関への通報、ご利用者さまの避難誘導等を円滑に行えるよう、年2回避難訓練を実施しています。



コロナ禍においては、人工呼吸は行わず胸骨圧迫だけを継続することや、AEDの使用方法について再確認しました。

基本理念

- 一、私達は、利用者の皆様の尊厳を保障し、お一人お一人が最期まで輝き続け「よりよき老後」をお過ごしいただけるよう支援します。
- 一、地域の皆様の拠り所として信頼され、発展し続ける施設を目指します。



ホームページ

